

品質の良い米づくりを

5月15日、福島市長はじめ県民局、農協関係者らが稲垣地区の水田を巡回して田植え農家を督励しました。

督励は、売れる米作りの推進と体質の強い地域農業の確立のため、毎年田植えの時期に行われています。

この日、福島市長は4.55㍓にまっしぐらを作付する黒滝徳男さんの水田を訪れ、田植えの作業状況を確認。「雪の影響で苗代が1週間遅れたが、苗が順調に育ち3日遅れまで取り戻せた」との報告を受けると、水管理、雑草防除のポイントをまとめたチラシを手渡し「農作業中の事故のないよう作業を進めてください」と激励していました。



福島市長に田植えの作業状況話を黒滝徳男さん(左)



葛西教育長から学生証を受け取る三上源助さん(右)

学びに老いなし 長寿大学開校

つがる市長寿大学開講式が5月14日、松の館で開催されました。今年の受講生は172人で、開講式では葛西学長(教育長)が各地区代表者に学生証を手渡し、学生を代表して小山内兼一運営委員長が「何事にも前向きに関心を持って学び、地域活動や家庭で役立てていきます」と決意を述べました。

開講式終了後には、第1回目の学習会が行われ、弘前大学教育学部の浅野清教授が「ショパンの魅力をさぐる」と題して講話とピアノ演奏を披露。受講者はピアノを奏でる指の動きに驚き、美しい音色を鑑賞していました。

春の山野草を観賞

屏風山植物愛好会(工藤鐵男会長)が主催する「春の山野草展示会」が5月5、6日の2日間、木造中央公民館で開催され、市内外から1,000人以上の愛好者が訪れていました。

今回で31回目となる展示会には、会員が丹精込めて育てた約100種類、260鉢の山野草が展示され、来場者は会場いっぱいに並べられた鉢を見入っていました。工藤会長は「今年は春が遅く心配したがなんとか育てくれた。斑入りの珍しい山野草もあり若い人にも興味をもってもらえれば」と話していました。



会場に並ぶ山野草を観賞する来場者



ゴミを拾い集める車力中学校の生徒たち

ごみのない美しいまちを

4月21日、車力警察官駐在所連絡協議会(佐々木一郎会長)主催の「第9回クリーン作戦in車力」が行われ、同協議会のほか、交通安全協会車力支部、市防犯指導隊車力支隊、交通指導隊車力隊、車力中学校から約100人が道路沿いのごみ拾いに精を出しました。

この日は3班に分かれて、むらおこし拠点館「フラット」周辺の幹線道路や車力漁港までのメロンロードに捨てられた空き缶やたばこの吸い殻を一つずつ丁寧に拾い集めました。参加者は「年々ごみの量は減ってきているが、まだまだ空き缶やペットボトルが捨てられている」と話していました。



畳の上で白熱の戦い

「第7回全国高校生かるたグランプリinつがる市」が5月4、5日、松の館で行われ、「畳の上の格闘技」ともいわれる真剣勝負が繰り広げられました。

大会には、地元木造高校ほか全国の強豪計8チームが出場。各チーム5人による総当たりリーグ戦が行われ、手に汗握る熱戦の結果、福井県選抜が2年連続優勝を果たし、木造高校は惜しくも第5位の成績でした。

部長の森山南美さん(3年)は「“明るく楽しく元気良く”を合言葉に力を出し切り、試合を重ねるごとにチーム一丸となった。もっと練習を積んで夏の全国大会ではベスト4を目標に頑張ります」と意気込みを語りました。



激しく札を取り合う選手たち



顕彰状を受け取る野上サキさん(中)

野上サキさん100歳長寿おめでとう

野上サキさん(稲垣町)が満100歳を迎えられ、5月9日、入所している安住の里で長寿を祝いました。

サキさんは明治45年5月5日生まれ。内職や家事で農業の夫を支え、5男5女の子どもをもうけ、孫24人、ひ孫33人、やしやご1人に恵まれました。平成13年安住の里開設と同時に入所。毎日、早寝早起きで、好き嫌いなく食べ、他の入所者と一緒にくつろぐのが好きだそうです。

この日、松橋福祉部長が「お誕生日おめでとうございます」と顕彰状と花束を手渡すと、サキさんは「ありがとうございました」と笑顔を見せていました。

多年の活動、功績が讃えられる

多年にわたり国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献した人権擁護委員の黒滝清昭氏(稲垣町)が青森地方法務局長から感謝状を贈られ、5月11日に青森地方法務局五所川原支局長から伝達されました。黒滝さんは平成19年から人権擁護委員を務め、家庭や地域の問題解決や、人権啓発活動に尽力されてきました。

黒滝さんは「時に難しい問題に直面して大変だったこともありますが、表彰をひとつの区切りとし、これからも皆さんの役に立てるように頑張りたいと思います」と話していました。



感謝状を手にする黒滝清昭さん



あいさつを述べる平川智枝子会長

読書活動の推進を目指して

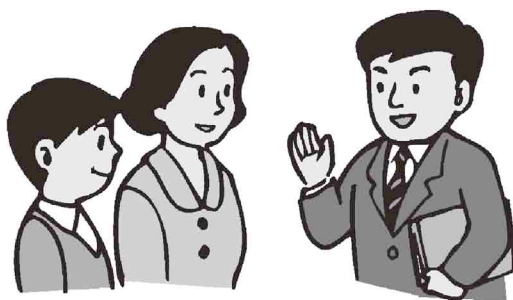
地域における読書活動を推進しようと5月17日、「つがる市読書推進連絡会」が設立されました。これは、市内の各読書サークル6団体が互いに情報交換し、読書活動の普及、振興を図ることを目的とするものです。

松の館で行われた設立総会で、同会設立準備委員代表の藤田明夫氏が「読書が子ども達に与える影響は非常に大きい。民間団体と行政が力を合わせ、活動を積み重ねていければ」とあいさつ。会長に選出された平川智枝子氏(つがる野文庫の会)が「知恵を出し合い、読書の魅力を伝えていきましょう」と呼び掛け、市読書まつりなど今後の活動について話し合いました。

つがる市出前講座をご利用ください

市では、市民と行政の協働のまちづくりの推進を目的に「つがる市出前講座」を実施しています。

市民の皆さんがメニュー（左ページ）から選んだテーマについて、市が行っている施策や関心の高い内容を市の職員などが指定の場所に出向き、わかりやすく説明しますのでお気軽にご利用ください。



■出前講座って何？

市民の皆さんの市政に対する理解や関心をより一層深めていただき、行政と市民との協働のまちづくりを推進することを目的として、市職員などが指定の場所に出向き、市の事業や施策などについて説明します。

■誰でも利用できるの？

原則として、市内に在住、在勤、在学する10人以上の団体が利用できます。各種研修会や学校の授業などにもご利用いただけます。

ただし、次のような場合は利用できません。

ません。

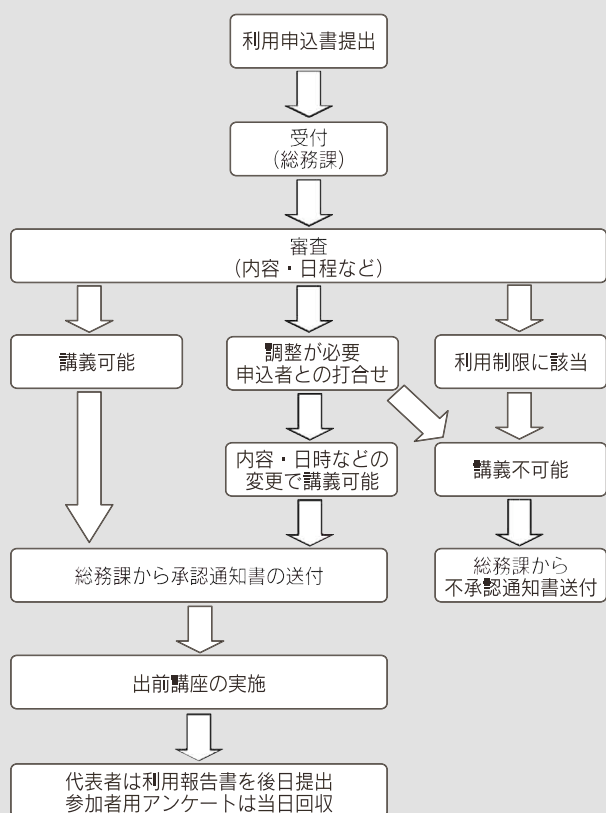
- ・ 公の秩序を乱したり、善良な風俗を阻害するおそれがあるとき。
- ・ 政治活動や宗教活動、営利活動を目的とした催し等を行うとき。
- ・ 本講座の目的に反しているとき。

■利用日と時間は？

年末年始（12月29日から1月3日）を除く、午前10時から午後8時の間の90分以内です。ただし、土・日曜日、祝日は、午前10時から午後5時の間の90分以内です。

また、担当課の業務の都合等で実施できない場合がありますので予めご了承ください。

— 手続きの流れ —



承ください。

■会場の準備は？

受講を希望する団体で用意していただきます（原則として市内）。

■利用料はいくら？

無料です。ただし、会場使用料や実習の際の材料費などは団体の負担となります。

■申し込み方法は？

出前講座利用申込書に必要事項を記入し、利用希望日の1カ月前までに総務課窓口へ提出してください。ファクス、郵便での申し込みも受け付けます。出前講座利用申込書は、市役所総務課、各支所、出張所に用意しています。また、市のホームページからもダウンロードできます。

また、出前講座実施後に利用報告書・アンケートの提出をお願いしています。

【申し込み・問い合わせ先】

総務課文書広報係

〒038-13192

つがる市木造若緑61-1

電話 42-21111（内線347）

FAX 42-3069

つがる市出前講座メニュー

(平成24年 6 月 1 日現在)

区分	番号	テ ー マ	主 な 内 容	担当課
市政のしくみ	1-1	つがる市の財政状況	財政状況と財政計画、自治体財政健全化法について	財 政 課
	1-2	つがる市の行政改革	行政改革の取り組みと第二次行政改革大綱について	総 務 課
	1-3	情報公開制度のしくみ	市の保有する公文書の開示を求める情報公開のしくみと個人情報保護制度について	総 務 課
	1-4	つがる市総合計画	新しい時代を展望した総合的かつ長期的なまちづくりの基本となる総合計画について	企 画 課
	1-5	市勢の状況	統計調査とは何か、統計調査から見えてくるつがる市について	企 画 課
	1-6	選挙のしくみ	選挙のしくみ、不在者投票と期日前投票について	選挙管理委員会事務局
	1-7	議会のしくみ	議会の運営、本会議・委員会ではどんなことが行われるか、傍聴について	議会事務局
健康と福祉	2-1	子育て支援	子ども医療費について、児童福祉施設について	福 祉 課
	2-2	障害福祉サービスと障害者相談支援	障害者手帳、つがる市相談支援体制、障害者自立支援サービス、障害者福祉手当について	福 祉 課
	2-3	介護予防及び認知症の予防と対策	地域包括支援センターの役割や介護予防への取り組み、認知症の予防と対策について	介 護 課
	2-4	介護保険制度	介護保険制度のしくみや介護認定について	介 護 課
	2-5	生活習慣病の予防	生活習慣病予防のための健康的な食生活や運動等について	健康推進課
	2-6	こころの健康づくり	つがる市の自殺対策、うつ病、アルコール問題等について	健康推進課
生活と環境	3-1	国民年金	年金制度のしくみ、保険料免除や学生納付特例について	市 民 課
	3-2	住民票と戸籍	各届け出の方法と抄・謄本などの証明書のしくみについて	市 民 課
	3-3	国民健康保険と後期高齢者医療制度	国民健康保険制度と後期高齢者医療制度のしくみ、負担割合などについて	国民健康保険課
	3-4	ごみ分別とリサイクル	ゴミ処理の現状、ごみの減量と正しいごみの分別、リサイクルについて	環境衛生課
	3-5	下水道の役割	下水道のしくみと効果、排水設備工事や使用料などについて	下 水 道 課
	3-6	税金のしくみ	税金の種類と各税の納税額算出について	税 務 課
産 業	4-1	つがるブランドの推進	つがるブランドのPR活動、農産物の品質向上、農産物を使用した加工品、助成制度、新たなブランド認定について	地域振興対策室
	4-2	観光とイベント	つがる市のイベントや観光名所について	商工観光課
	4-3	つがる市の農業	農業の現状と取り組みなど、稲わらの有効利用や農業用廃プラスチックの回収、地産地消について	農林水産課
	4-4	つがる市の漁業	漁業の現状と取り組みなど、漁港漁場の整備について	農林水産課
まちづくり	5-1	男女共同参画社会	男女共同参画推進の取り組みについて	企 画 課
	5-2	つがる市の都市計画	都市公園や河川公園の維持管理と使用について、屋外広告物や景観などについて	建築住宅課
	5-3	道路とくらし	道路の建設や維持管理、冬の除排雪について	土 木 課
安全と防災	6-1	災害と防災	災害と市の防災対策について	総 務 課
	6-2	交通安全対策	市の交通事故発生状況や交通安全対策について	総 務 課
	6-3	応急処置体験と災害の対処法	AEDの使い方等の応急処置体験、119番の正しいかけ方と携帯電話からの通報の仕方、火災になった場合の対処法、地震への備えと地震が発生した場合の対処法について	消 防 本 部
教育と文化	7-1	国際交流・姉妹都市交流	国際交流・姉妹都市交流などの取り組みについて	企 画 課
	7-2	生涯学習	生涯学習について、市内で行われる生涯学習の紹介など	生涯学習課
	7-3	つがる市の縄文遺跡	石神遺跡・亀ヶ岡石器時代遺跡など縄文遺跡の紹介や発掘からわかる縄文文化について	文 化 課